

目標達成計画

作成日: 平成21年12月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	大きな外出行事以外の日常生活中での外出先や頻度など実際の外出状況を御家族が把握しきれていない。その為、入居者が自分の好きな所へ外出が出来るのか疑問に考えているご家族もある	外出の状況をご家族へ細かく報告することにより、施設での取り組み状況を把握して頂く。又、その際、家族の要望も聞き取りながら利用者の身体的状況も踏まえ、地域での外出範囲を広げていきたい	ご家族へ面会や電話・施設広報誌などでその都度報告する又、個別に電話や手紙などを添える。又、運営推進会議でも施設での外出支援について話し合うこととする。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期ケアについて指針はあるが、現場スタッフの中には、経験も浅く不安に考えている者もいる。利用者だけでなく職員共に不安のないターミナル期を過ごすことが必要。	今後のご家族の意向を伺いながらなるべく意に添える様なケアの提供を行っていきたい。又、医療との連携を密に取り進めていくと共に現場スタッフの不安を取り除いていきたい	スタッフ全員に個別に面談を行い、個々に考える不安を聞き取りターミナルケアについての施設内研修を行う。又、心肺蘇生の勉強会など医療面の知識の向上もはかる	12ヶ月
3	10	ご家族の面会時には話せる環境を整えてはいるが、なかなか来られない家族の対応が必要。又、ご意見箱を設置しているが、言えない家族に対する対応も必要。	なかなか面会に来れないご家族にも、意見や要望を聞きとれる環境を作る。意見箱以外にも家族や利用者の意見を汲み取れるシステムを確立していきたい	半年に1回のペースで家族アンケートを実施。ご家族来訪の際は、管理者と家族が話せる場を設け、気持ちや要望を伺う。なかなか来れない家族にも、こまめに連絡を取り生活の様子を伝えると共に面会が可能かも伺う。信頼関係の構築を図る。	12ヶ月
4	35	火災の際の訓練は、年3回行っているが、地震の際の訓練は実施していない	地震を想定した訓練を実施する。	地震を想定した訓練を早期に実施する。消防訓練に関しては、運営推進会議でも、区長より、地元消防団からも協力を頂けることになっている為、地元のご協力も頂きながら消防訓練を実施する	12ヶ月
5					ヶ月